

絆

赤井むつみ後援会便り第43号

笑顔あふれる温かい町に！

2019年3月 発行



3月定例議会終了！



一般質問



『子どもの人権に関する条例』を制定しよう！

今年1月に千葉県で、小学生女兒が虐待で死亡するという痛ましい事件がありました。今回は、児童相談所の職員不足だけではなく、市の関係職員の連携不足も報道されていました。そこで、八雲町では子どもたちが安全に、安心して自分らしく幸せに過ごせるように、『子どもの人権に関する条例』の制定を提案します。

- ① 政府は小中学生の携帯・スマホの原則持ち込み禁止の緩和を示しました。健康被害や有害情報等を考えるとマイナス面が多いと思いますが、町としてはどのような対応を考えていますか？ また、その時には、子どもたちの意見を聴く機会はありますか？
- ② 野田市の事件では関係機関の連携不足も指摘されていましたが、八雲町では十分に連携が取れているのでしょうか？
- ③ 去年は部活や学校の中でも、行き過ぎた指導による子どもへの人権侵害が報道されました。八雲町の現状はいかがでしょうか？
- ④ 町長は給食費や医療費の無料化を行い、『子育てに優しい町』の実現に向かっていきます。そこで今度は一歩進めて、子ども達の人権に関する条例によって、町・学校・父母・地域が情報共有し、大人としての役割を果たし、子ども達が愛され、見守られながら成長し、社会の一員として尊重される『子どもに優しいまち』をめざしませんか？

答弁 今ある条例や規則で対応！

- ① 現時点では学校においてスマホの持ち込みは考えていない。学校への持ち物のルールは、大人が責任をもって決定する事項であることから、子どもの意見を聴く機会は持たない。
- ② 幸い八雲町では重大事案はないが、虐待については八雲町要保護児童対策連絡協議会を中核に、児童相談所や教育・福祉部局、保健所、警察等の関係機関と連携を図っている。
- ③ 不適切な指導はあってはならないし、八雲町ではそうした事案はない。国がガイドラインを示したことから、部活動の方針を策定し、31年度から適切な部活動の推進について、学校の指導を一層充実させる。
- ④ 国連で採択された子どもの権利条約、児童福祉法や児童憲章等の法令に従い、子どもに優しい町づくりを推進すると共に、青少年育成協議会と連携し、夢議会の開催等、子どもたちが自らの権利を主張できる活動を積極的に推進する。

人権はだれでもが保証され、自分の権利を主張し守ると同じように、周りの人の権利も大切にしなければならないということが、最近薄れてきているように思います。子どもの時にそのことを実感することで、権利と義務の両方を考えられる大人に育つ環境作りが必要だと思えます。

2019年度の予算決定!

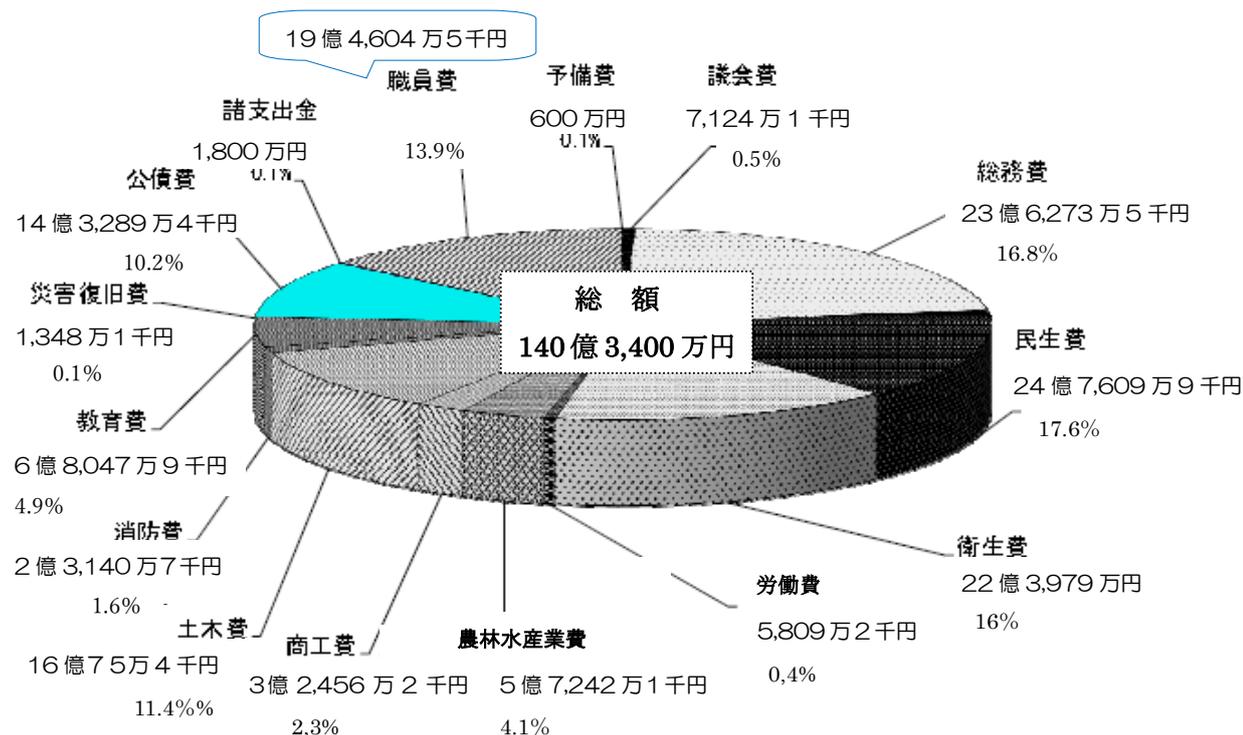
3月の八雲町議会定例会では、予算特別委員会が設置され、2019年度予算について審議し、本会議で下記の通り決定（可決）いたしました。

項目	2019年度予算額	2018年度予算額
一般会計	140億 3,400万円	138億 3,700万円
国民健康保険事業特別会計	27億 6,982万 1千円	30億 432万 3千円
後期高齢者医療特別会計	2億 2,181万 7千円	2億 1,709万円
介護保険事業特別会計	20億 158万 8千円	19億 1,486万 1千円
熊石地域簡易水道事業特別会計	1億 6,881万円	1億 4,448万円
下水道事業特別会計	12億 4,190万 2千円	8億 5,681万 3千円
農業集落排水事業特別会計	4,818万 2千円	5,520万 5千円
病院事業会計	75億 1,023万 3千円	73億 9,944万 9千円
水道事業会計	6億 4,122万 9千円	6億 320万 1千円
合計	286億 3,758万 2千円	280億 3,242万 2千円

- 前年度比 6億516万円 2,2%の増となりました。
- 貯金（基金） 約 78億 4,100万円（2018年度末見込み）約11億円増↑
- 借金（地方債） 約126億 1,400万円（2018年度末見込み）約3億8千万円減↓



2019年度 一般会計 支出項目





町民の安心安全、活力ある町を目指しています。
町民みなさまが、幸せを実感出来ますように！

＜一般会計の事業の一部と経費＞

総務費：前年度より 4 億 2,528 万 7 千円減りました↓

新役場庁舎整備事業：1,188 万円（H31・32 年度基本構想・計画策定）

新幹線建設工事発生土受入地購入事業：184 万円（地元の皆さんとの話し合いの結果、予算凍結）

民生費：3 億 2,864 万 2 千円増えました↑

子ども医療費助成事業：5,853 万 9 千円（8 月より高校生まで医療費無料化）

熊石地域新設統合保育園整備事業：1 億 5,965 万 2 千円（2 カ所の保育園統合後、新園舎整備）

衛生費：1 億 5,097 万 1 千円減りました↓

健康増進事業：1,683 万 2 千円（各種がん検診、健康教育、健康相談等）

八雲地域ごみ処理関連業務委託料：1 億 7,991 万 5 千円



労働費：791 万 7 千円減りました↓

産業人材確保・育成事業：539 万 4 千円（八雲町総合戦略事業）

緊急就労対策事業：1,616 万 5 千円（町有林の枝打ち、町有施設ワックス塗布等）

農林水産業費：6,487 万 8 千円増えました↑

研修牧場整備事業：6,500 万円（31 年度は法人への出資、実施設計補助）

有害大型獣解体処理施設整備事業：1,709 万円（ヒグマ・エゾシカの解体処理施設整備）

サケマス養殖施設整備事業：1,424 万 5 千円（落部川における養殖整備事業）

熊石地域水産試験研究推進事業：684 万 3 千円（研究対象：ダルス、ウニ、メバル等）

商工費：2,479 万 9 千円増えました↑

消費喚起プレミアム商品券発行事業：3,340 万円（プレミアム額 15%分。事業主体は八雲商工会）

上の湯地区既存現況調査事業：1,688 万 3 千円（上の湯地区の既存井の可能性調査）

土木費：2 億 8,729 万 5 千円増えました↑

除雪対策費：2 億 3,146 万 3 千円（昨年より約 1,700 万円増額）

道路改良事業：1 億 2,910 万円（栄町 2 号線、出雲 1 号線、立岩会館通線、富士見 5 号線）

消防費：8,011 万 4 千円増えました↑

消防自動車整備事業：6,565 万 4 千円（八雲水槽車、熊石関内小型動力ポンプ付き積載車）

救急車両整備更新事業：3,299 万 6 千円（熊石救急 1 号車 1 台）

教育費：1,479 万 9 千円増えました↑

教員住宅解体事業：968 万円（熊石泊川 2 棟 2 戸、相沼 1 棟 1 戸、折戸 4 棟 4 戸）

中学校建物・設備改修事業：1,901 万 9 千円（熊石中学校屋内運動場屋根吹替・電気設備改修工事）

災害復旧費：504 万 9 千円増えました↑

公債費：4,129 万 6 千円増えました↑（これは、借金の返済にかかるお金です）

予算特別委員会では、主に研修牧場に質問が多く出ました。それは、全体像がなかなか見えず、判断の基準が見つからなかったためです。道南初の公設民営の研修牧場ということで、研修生がたくさん集まり、ヘルパー育成や担い手確保につながることを目的ですが、日本中どこの町も業界も人手不足の中、人員確保・TPP の影響等不安要素もあります。でも、物事は動き出さなければ何も始まりませんので、多方面から今後の動向をしっかりと見つめ、多くの関係者の意見を聴きながらより良い内容で進んでいってほしいと思います。酪農のまち八雲の大きな夢が実を結ぶように！



2月20日、はぴあ八雲で『役場新庁舎について』『総合病院医師住宅について』をテーマに、議会報告会を行いました。約40名の皆さまが集まって下さり、積極的な発言もいただきましたが「皆様の声を聞かせてください!」とPRしたにもかかわらず、一部の方の意見に集中してしまい、多くの声を引き出すことが出来なかったことは何よりも大きな反省です。役場新庁舎に関しては長年慣れていることから、今の場所が良いという声が多く聞かれました。議会としては、できるだけ経費を抑え、町民も利用しやすく、職員も働きやすい庁舎を提言しています。今年度は基本構想作りですから、より多くの皆さまの声を反映していきましょう!

医師住宅に関しては、現存の住宅で十分だという意見が多かったです。私も初めはそのように思いましたが、医師確保という大きな難問の解決と、町民みんなが頼れる病院を目指すために何ができるかを考えなければならないと思ひ、そのように説明させていただきましたが、まだまだ課題はたくさんありますので、これからも共に考えていきましょう。

たくさんのご参加、本当にありがとうございました。



議会報告会を開催します!

2月には、八雲地域のみで開催でしたので、7月に熊石地域、落部地区、八雲地域の3会場で、議会報告会&意見交換会を開催いたします。テーマは『まちづくり』人口減少に向けて、八雲町がより良い方向へ向かうため、みんなで知恵を出し合ひましょう。皆さまのお越しを心からお待ちしております。(私はA班で、はぴあ会場、昼の担当ですので、是非、いらしてくださいね!)

7月24日(水) 18:00~ 熊石総合センター(C班)

7月24日(水) 18:00~ 落部レクリエーションセンター(B班)

7月24日(水) 13:30 ~ はぴあ八雲(A班)

おねがい!

今年も、町民ドッグ(約500万円)、健康増進事業(約1,600万円 各種がん検診含む)にたくさんの予算を付け、町民の健康維持を目指しています。どんな病気も早期発見早期対応が何より大切ですので、お仕事等で大変お忙しいとは思いますが、年に数回自分の体のメンテナンスを行い、更に充実した時間を過ごせるよう、職場や地域で声を掛け合い、みんなで受診しましょう! 町民一人ひとりの健康が、町全体の健康につながります。(日程が合わない方は、八雲総合病院のワンコイン検診もお勧めです!)

赤井むつみ後援会連絡先 八雲町住初町126

携帯電話=080-5588-2090(赤井)

赤井自宅 栄町56-12(3区) 63-2090 (FAX兼)

メールアドレス yuurappu@kta.biglobe.ne.jp HPは『赤井むつみ』で検索を!

